

第三次瑞穂町子ども読書活動推進計画の進捗状況に関する調査報告

Q1. 図書館で団体貸出を利用したことはありますか。

	R 4 (29団体中)		R 3 (28団体中)	
はい	19	65.5%	19	67.9%
いいえ	10	34.5%	9	32.1%

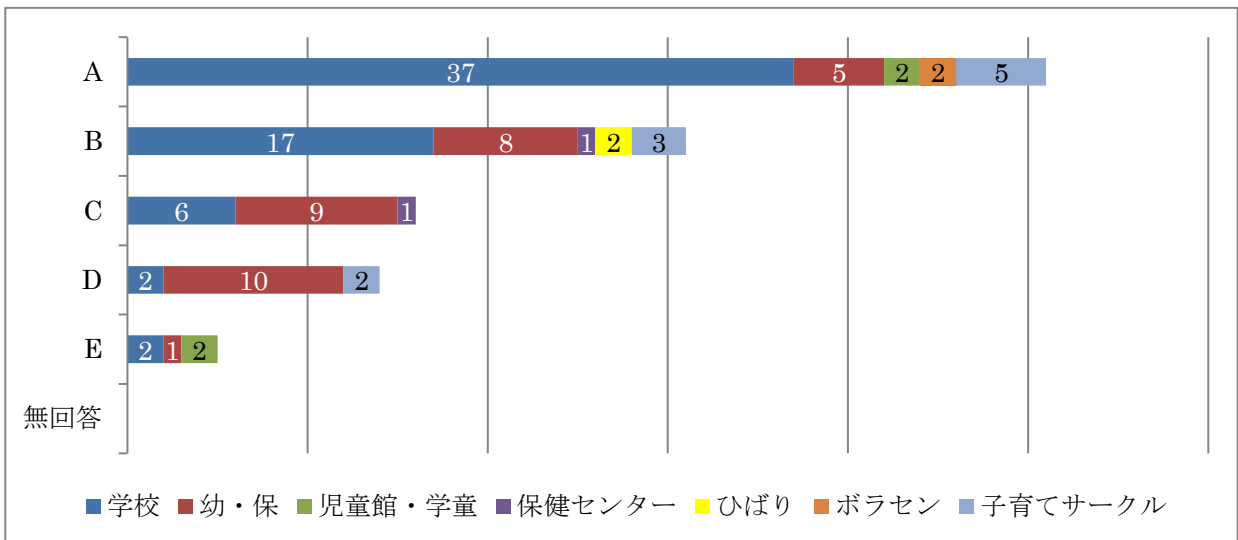
Q2. 第三次瑞穂町子ども読書活動推進計画を知っていましたか。

	R 4 (29団体中)		R 3 (28団体中)	
はい	22	75.9%	23	82.1%
いいえ	7	24.1%	5	17.9%

Q3. 第三次瑞穂町子ども読書活動推進計画において期待される取組に対する評価

	R 4 (117項目中)		R 3 (109項目中)	
A (大変よくできた)	51	43.6%	39	35.8%
B (よくできた)	31	26.5%	33	30.3%
C (ふつう)	16	13.7%	20	18.3%
D (できなかった)	14	12.0%	6	5.5%
E (全然できなかった)	5	4.3%	9	8.3%
無回答	0	0.0%	2	1.8%

(内訳)



Q4. Q3に関する具体的な取組

【学校】

- ① 児童・生徒の成長・発達と興味に応じた蔵書の充実を図ります。
 - ・ 児童や教諭からリクエストを集め、教科書や授業内容、学校行事、児童の興味や読書力を考慮し、様々な本の購入に努めている。
 - ・ カタログやランキング、書評、書店、他の学校図書館の情報も参考にしている。
 - ・ 必要な資料を担当、専科、各担当から司書教諭・学校図書館司書で聞き取り、準備している。
 - ・ 教科書の改訂に伴い、掲載図書や授業内容に考慮した資料を購入した。
 - ・ SDGs 関連や自然科学系の読み物など、いろいろな分類の読み物を選書した。
 - ・ 内容等が古くなった本を処分し、更新を行っている。
 - ・ 図書資料選定委員会を設置している。
- ② 司書教諭と学校図書館司書を中心に、各担任と連携を図り、学校の特性を生かした活動を推進していきます。
 - ・ 読み聞かせやブックトークを行い、色々な分野の本に目が向くようにしている。
 - ・ 図書委員が委員会新聞、ポップやポスターの制作等で本の紹介をしている。
 - ・ 定期的に学級文庫を入れ替えている。
 - ・ 調べ学習のまとめ方や注意事項、百科事典の引き方を説明している。
 - ・ 調べ学習で活用する資料を提供し、町のリーフレットなどを取り寄せて新聞作り等で活用している。
 - ・ 子どもの興味・関心を高めるためのコーナー設置や配置換えを行い、本を手に取りやすい工夫をしている。
 - ・ 分類番号をリニューアルし、ゲーム要素を活用して本の場所の意識付けを行った。
 - ・ 図書委員にイベントの企画や蔵書点検などの司書の手伝いをしてもらっている。
 - ・ 教員と学校図書館司書とで連携し、様々な活動に取り組むよう努めている。
 - ・ 担任と図書資料の利用について相談することが出来たが、資料を活用する、しないの差が先生方にもあると感じる。
 - ・ 司書教諭という立場の方の存在は活動していないと思う。
- ③ 児童・生徒への推薦図書リストの配布や、教師や子どもによるおすすめ本を紹介する機会を作り、読書の楽しさを啓発します。その手法として、ビブリオバトル等の導入を検討します。
 - ・ 司書・図書委員・先生による本の紹介（リストやポップ、帯等）を行っている。
 - ・ 長期休暇、読書週間にあわせ、学年別の推薦図書リストを配布している。
 - ・ 児童がみんなに紹介したい本の紹介をした。
 - ・ 玄関ホールで SDGs に関連する絵本を展示紹介している。
 - ・ 図書室だよりや委員会活動を通して読書の楽しさを啓発している。
 - ・ 読み聞かせ、読書旬間、読書郵便、読書ビンゴなどを実施している。
 - ・ 全学年ではないものの、ビブリオバトルを開催している。
- ④ 保護者・ボランティア・図書館の協力を得て、「読み聞かせ」等を行います。
 - ・ ボランティア等による読み聞かせを行っている。
 - ・ 図書館見学のときに本の紹介をしてもらった。

- ・ 出版社の全国訪問おはなし隊のキャラバンカーにきてもらう。
 - ・ 朗読ボランティアによる「らんちたいむ朗読会」を放送委員会共催で実施した。
 - ・ 保護者ボランティアの協力を得て、図書室の装飾や本の整備を行った。
- ⑤ 障がいのある児童・生徒の障がいの特性、生活経験等を考慮した適切な図書を選定するとともに、ボランティアや教諭による「読み聞かせ」など工夫した読書活動を充実させます。
- ・ 特別支援学級の図書の授業が学年低学年と中・高学年で別れたため、学齢に合わせた読み聞かせができた。
 - ・ 図書以外のツール（紙芝居、エプロンシアターなど）や音も使って読み聞かせを実施している。
 - ・ マルチメディアデジター図書を通級学級や図書室に設置している。
 - ・ 担任、介助員と連携し、発達段階や障がい特性を考慮した選書、方法で読み聞かせを実施している。
 - ・ 子どもが本を選ぶ際のサポートや見守りを行っている。
- ⑥ 読書計画を教育課程に位置づけ、意図的・計画的に読書の時間を設け、子どもが読書の楽しさや良さを味わえるような指導の工夫や取組を充実させ、読書の領域を広げていきます。
- ・ 国語の研究授業担当校のため、図書室や本を活用した学習が活発に行われている。
 - ・ 教科の中で扱っている本を揃え、学習する時期に合わせてコーナーを作っている。
 - ・ 年間貸出冊数の目標を設定し、活発な読書活動を行っている。
 - ・ 読書計画を教育課程に位置付け、朝読書や読書記録、読み聞かせなどの読書活動を行っている。
 - ・ 読み聞かせやブックトーク、アニメーションを取り入れている。
 - ・ 読書領域を広げるため、分類番号のビンゴカードを作成し、実施した。
 - ・ 進路指導部の年間計画や委員会活動を通じ、読書領域を広げる取組を行っている。
 - ・ 年度当初に全学年を対象としたオリエンテーションを実施している。
- ⑦ 子どもたちに読書習慣を身に付けさせるため、全校一斉の読書活動（朝読書・読書週間・読書月間など）を設定するなど、読書時間を確保します。また、読書の記録簿の活用を推進していきます。
- ・ 定期的に読書週間（旬間）を設定している。
 - ・ 朝読書を実施している。
 - ・ 読書記録やそれに応じた表彰を行っている。
 - ・ 読書記録が借りた本の記録になってしまっていることがある。
- ⑧ 学校においては各教科・特別活動・総合的な学習の時間などにおいて、学校図書館を積極的・計画的に利用し、子どもの主体的・意欲的な読書活動や学習活動を充実させます。また、読み聞かせ等のボランティア派遣を積極的にすすめます。
- ・ 資料数は少ないが、依頼から提供まで時間的余裕も少なく、図書館に団体貸出を申し出ることができないことがあった。
 - ・ ボランティア派遣は図書担当教員が社会福祉協議会に依頼している。読み聞かせた資料は学校のホームページにアップしている。
 - ・ 教員からの依頼により資料提供を行っている。

- ・ 国語の単元では、作者の別の作品を図書館に提供してもらい、学習に深みを出すことができた。
- ・ 学びのテーマパーク（自学ノート）の際、すぐに本が手に取れるように工夫した。
- ・ 調べて学ぶ授業や多様な本を利用する際に、図書館からの団体貸出が活用できた。
- ・ 読書、学習、情報センターとして、学習の主体的・中心的役割としての機能をはたせるよう、資料の充実を行っている。
- ・ 本とタブレット端末を併用し、図書館を利用している。
- ・ 専門科目の研究や授業で活用するほか保育分野の生徒の読み聞かせ活動に利用している。

【幼稚園・保育園】

- ① 保護者に対して読書への理解を深めるため、「園だより」などを通して読み聞かせの啓発に努めます。
 - ・ 読み聞かせの大切さを手紙で伝えている。
 - ・ 園だよりなどで読書の大切さや発達に即した絵本等の紹介をしている。
 - ・ 保護者会（参観）等で紹介している。
 - ・ 絵本だよりを発行し、保護者に読み聞かせの啓発を行っている。
 - ・ 連絡帳などを通して子どもの好きな本などをお知らせしている。
- ② 図書館のリサイクル図書の有効活用を積極的に行い、読書環境の整備に努めます。
 - ・ 自由に読める読書コーナーを設けている。
 - ・ リサイクル図書の読み聞かせするなど、園独自に読書環境の整備に努めている。
 - ・ 絵本を子どもたちと読みあったりしながら、子ども自身で手に取って読めるようにした。
 - ・ クラスでリサイクル図書を役立てている。
 - ・ リサイクル図書をもらい、毎日の読み聞かせに役立てている。
- ③ 図書館からの「幼児向け良書案内」を活用するなど、図書館と連携を充実していきます。
 - ・ 勧めてもらった本は積極的に購入して子どもたちが読める環境を作っている。
 - ・ 園内掲示等で保護者や職員に周知し、図書館と連携充実に努めている。
 - ・ 新刊等の案内はポスターで掲示している。
 - ・ 良書案内を参考に本を購入したり、読み聞かせ等に活用している。

【あすなろ児童館・学童保育クラブ】

- ① 幼児と保護者向けの事業を引き続き行う中で、読み聞かせを充実させます。
 - ・ 幼児と保護者向けの「幼児事業」では、日常的に読み聞かせやエプロンシアターなどを行っており、月齢に合せたお奨めの絵本の紹介も行っている。また、幼児室では、定期的に送られてくる絵本の紹介冊子を配布している。
- ② 図書館のリサイクル図書の有効活用を積極的に行い、読書環境の整備に努めます。
 - ・ 図書館のリサイクル図書を図書室及び幼児室の本棚に並べ、手に取りやすくするなど、読書環境の整備に努めている。

【保健センター】

- ① 乳児(3~4 か月)健診時に来所したすべての乳児を対象に絵本を配布し、読み聞かせのデモンストレーションを実施するなど、ブックスタート事業を推進します。同時に、乳幼児向けの読書手帳「本の思い出」を配付します。
 - ・ 3~4 か月児健康診査に来所した乳児を対象にブックスタート事業として絵本を2冊、読書手帳「本の思い出」と図書館のリーフレットを配布している。
 - ・ 以前は当該健康診査に来所した母子へ、ボランティアセンターの職員が読み聞かせ推進のための声掛けを行っていたが、新型コロナウイルス感染症の流行により、現在は中止している。
- ② 図書館と連携して、リサイクル図書を活用し本を備え、ブックスタートのパンフレット配布や、健康・育児・栄養相談時に、図書館職員が読み聞かせを行うなどの事業を実施していきます。
 - ・ 来所した親子が待ち時間に読書ができるよう、ホールにリサイクル図書や住民から寄付された絵本を設置している
 - ・ 健康・育児・栄養相談時に来所したお子さんに対し、月1回図書館職員が読み聞かせを行っている。

【子ども家庭支援センターひばり】

- ① 保護者交流事業やボランティアによる読み聞かせ事業を実施していきます。
 - ・ おはなしはじまるよ(乳幼児対象の読み聞かせ)乳幼児への読み聞かせと保護者に対して読み聞かせの方法を学ぶ機会
- ② 図書館のリサイクル図書を活用し、図書コーナーを充実させます。
 - ・ 図書館の協力を得て、図書コーナーを充実させることができた。

【ボランティアセンターみずほ】

- ① 地域の育児サークルなどが行っている「読み聞かせ」などの活動への参加を促進します。
 - ・ ボランティア団体が毎週コミュニティセンターで読み聞かせを実施している。
 - ・ 一部の子育てサロンでは、オンラインを使用した読み聞かせを実施している。
 - ・ 小学校と連携し、ボランティアが読み聞かせを実施している。
- ② 育児サークルやその活動内容の情報を提供します。
 - ・ ボランティア通信などで読み聞かせの様子や読み聞かせのメンバーを募集している。

【子育てサークル】

- ① 子どもたちの興味をお話に向けさせるように読み聞かせを積極的に取り入れた活動をします。
 - ・ おはなしの会、育児サークルや保育園、小学校等で読み聞かせを行っている。
 - ・ 国際子どもの本の日に読み聞かせイベントを実施している。
 - ・ 大型絵本、エプロンシアター、パネルシアターなどいろいろな内容で楽しめるように工夫している。

- ② 図書館から読み聞かせに適した本等の団体貸出の利用を促進します。
- ・ 季節や行事、週間、楽しさなど、伝えたいことに適していると思う本を選んでいく。
 - ・ 活動や行事に合わせて絵本を借りている。
 - ・ 毎回かなりの冊数を借りている。

Q5. Q4 以外の取組

【学校】

- ・ 読み聞かせで使うペープサートの制作
- ・ POP 台紙、本の紹介文やポスターの展示
- ・ 図書館を使った調べる学習コンクールに向けた個別指導
- ・ 書架整理
- ・ 人気シリーズのスタンプラリーカードを作り、読書の楽しみと達成感を得られるようにしている。
- ・ 読書量が多かった児童を公表している。
- ・ 図書だよりの発行でイベント周知や本の紹介をしている。
- ・ 学校の HP に図書室の様子をお知らせするページを作成している。
- ・ 全国学校図書館POPコンテストなど、学校外のイベントにも参加している。
- ・ 図書館を使った調べる学習コンクールに出品するため、資料を提供している。
- ・ 図書委員会によるイベント企画を行っている。
- ・ 地域資料として瑞穂町に関する新聞記事をスクラップしている。
- ・ 感染症予防対策
- ・ 全国学校図書館協議会や読解力向上セミナー、NIE（学校などで新聞を教材として活用する取組）推進協議会の研修に参加している。
- ・ 司書がたくさんアイデアを出し、図書室にくる生徒とも話をするので、年々活動が増えている。

【幼稚園・保育園】

- ・ 毎日読み聞かせや読書活動の時間を設けている。
- ・ 図書係を設置し、読書活動の推進に努めている。
- ・ 誕生会や行事のときに絵本やパネルシアター、紙芝居を用いている。
- ・ 園で本の貸出を行っている。
- ・ 絵本に親しみが持てるように保育室に置いたり、読み聞かせを行っている。
- ・ 読み聞かせを大切にして保育に取り組んでいる。
- ・ 課業（幼児クラスの設定保育）の文学の時間に読書活動を行っている。
- ・ 各クラスの図書費で子どもが興味のある本を増やしている。
- ・ 子どもたちが好きな絵本を把握し、誕生日プレゼントの参考にしている。

【あすなろ児童館・学童保育クラブ】

- ・ 季節や時事に合わせて、本や雑誌が目立つようにポップアップすることにより、来館者の目につき、手に取りやすくしている。

【ボランティアセンターみずほ】

- ・ えき図書コーナーを設置し若者から大人までが手に取れるよう、様々なジャンルの本を用意している。
- ・ 夏の体験ボランティアで葉を手作りし、図書館やえき図書コーナーに設置し、読書がより身近になるよう工夫している。

【子育てサークル】

- ・ 郷土資料館で年2回小さい子ども向けのお話し会をしている。

Q6. 読書以外での子どもとの関わり

【学校】

- ・ 委員会活動の補助をしている。
- ・ 日常清掃指導や避難訓練
- ・ 季節に応じた掲示や装飾を行っている。
- ・ 本や新聞を用いた工作やパズル等を行い、読書以外にも個々にあった楽しみを提供している。
- ・ 休み時間の入室制限がなくなったため、高学年が憩いの場として過ごす場になっている。その中で室内装飾作りに協力してもらっている。
- ・ 百科事典の使い方講座を調べる学習コンクール前に実施している。
- ・ 本の探し方や調べ方のサポートをしている。
- ・ 図書室が楽しい場と感じられるよう、装飾やおたのしみ企画を準備している。
- ・ 休み時間など授業外にも子どもと関わっている。
- ・ 日ごろから生徒とよく話をしている。

【幼稚園・保育園】

- ・ 昼食後に「手遊び→紙芝居」の時間を作り、様々なお話に触れられる機会を作っている。
- ・ 自然豊かな園なので外遊びを主とし、のびのび活動できるよう関わっている。
- ・ 子ども一人ひとりに温かい肯定的な注目を注ぎ、健やかな心身の発達を支えられるようにしている。
- ・ 絵カード等を使って子どもたちにわかりやすい情報やコミュニケーションツールとして保育の中で活用している。
- ・ 体を大きく動かす遊びや、指先を使ったりじっくりと集中して行う遊び・制作を行っている。
- ・ パネルシアターやエプロンシアター、手遊びなどを取り入れている。
- ・ 自由時間に絵本に触れたい子の対応をしたり、遊びを通して関わっている。
- ・ 個別の関わりで絵本の内容を利用し、生活の中でその場面に合う内容を子どもたちのコミュニケーションに活かしている。

【あすなろ児童館・学童保育クラブ】

- ・ 子どもたちが、安心して過ごすことができる「居場所」となるように心掛けている。

- ・ 一人でも、友達と一緒にでも、気軽に立ち寄ることができるような雰囲気づくりをしている。

【保健センター】

- ・ 妊婦、0歳から就学前までの乳幼児とその養育者に対して、乳幼児健康診査、講習会、健康や子育てに関する相談・支援などを行っている。

【子ども家庭支援センターひばり】

- ・ 親子ふれあいあそび…手遊び、歌遊び、お絵描き等の遊びをしながら、親子のふれあい、保護者同士の交流を深める事業。
- ・ ともだち つくろう…指導員によるレクリエーションとフリータイムを設けて、保護者同士の交流を深める事業。
- ・ 子育て講座（子どもの言葉と心の成長）「言葉が出てこない」「どもることがある（言葉がつかえる）」「赤ちゃん言葉が残る」など、子どもの言葉に関する心配（発語の遅れ、吃音、構音未熟）は、親の不安を増大させ、それが焦りとなり、子どもに対して過干渉や苛立ちに変わることがある。そこで、子どもの言葉の発達と関り方を知ること、我が子を穏やかに見守ることができ、親子の関係が良好になることを目的とする。
- ・ 子育て講座（ポジティブ子育て講座 ～親と子の自己肯定感を育てましょう～）子育て中のイライラや、怒鳴ったり、怒ったり、わかっているけどどうしたら良いか悩んでいる保護者の解決策について、講師の先生のお話を聞きながら、前向きになれる子育てのヒントを見つける。
- ・ お母さんのはあとタイム…参加者同士が子育てに関する疑問や悩みを話し、共感しあうことで育児に対する負担感を軽減するとともに、参加者同士の交流や子育て情報の提供を行う。

【ボランティアセンターみずほ】

- ・ 夏の体験ボランティア活動や、普段のボランティア活動の外、小学校と連携し福祉体験講座を実施している。

【子育てサークル】

- ・ 読み聞かせ等の要望があれば参加しているが、団体としてではなく、個々の活動となっている。
- ・ クリスマスの時期に人形劇を上演している。
- ・ 食育やリズムダンスなどの事業も行っている。
- ・ 親子のスキンシップ遊びや公園での外遊び、遠足、畑の活動等を行っている。

Q7. 図書館への意見・要望

【学校】

- ・ 団体貸出を学校に届けてほしい
- ・ 思い出館図書室と一層連携していけるように検討していけるといい。
- ・ 調べる学習のガイダンス指導やサポートを行ってほしい。
- ・ 各校で利用時期が重なる資料の副本を充実して欲しい。
- ・ 町に関する子ども向け資料の充実を期待する。
- ・ 団体貸出や職場体験の受入れを今後ともお願いしたい。
- ・ リニューアルされ、みんなが素晴らしくて素敵な図書館と言っている。

【幼稚園・保育園】

- ・ 駐車場が少し利用しづらい場所にあると聞いた。道路に面した場所にあるとありがたい。
- ・ 読書活動への情報や保育活動への協力を引き続きお願いしたい。
- ・ 子どもたちと一緒に図書館を利用したい。

【あすなろ児童館・学童保育クラブ】

- ・ 子ども達の国際感覚や広い視野を育むため、子ども達が海外に目を向けて関心を持てるきっかけになるような本を置き、来館者が目につきやすい方法で設置してほしい。
- ・ 目的の本の設置場所が分かりづらいとの意見を聞いている。今後、本の設置場所が分かりやすい・探しやすい工夫をお願いしたい。
- ・ 図書館に近い学童保育は借りていたこともあるが、紛失等管理するのが難しく、借りにいけない状況。

【保健センター】

- ・ 今後もしサイクル図書の提供や絵本の紹介などをしてほしい。
- ・ ブックスタート事業は図書館が実施主体となって図書の選定や当日の紹介などを行うとより良い内容になると思う。新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、ボランティアの活動が当面難しいことが予測されるが、再開できるようになったらお願いします。

【子育てサークル】

- ・ 学校の帰りにランドセルを持ったままおはなしの会に来られると、もっと利用者が増えると思う。
- ・ 町内会行事の一環として参加したことがある。こんなことでも活動が広がると思う。
- ・ 新しくなって、小さな子どもたくさん来てくれてうれしい。
- ・ 小さい子ども向けの大型絵本をそろえてほしい。
- ・ ナイトライブラリーで使用させていただき、ありがとうございます。

調査票送付先

1	小学校	瑞穂第一小学校
2		瑞穂第二小学校
3		瑞穂第三小学校
4		瑞穂第四小学校
5		瑞穂第五小学校
6	中学校	瑞穂中学校
7		瑞穂第二中学校
8	高校	都立瑞穂農芸高等学校
9	幼稚園	如意輪幼稚園
10		福正寺松濤幼稚園
11	保育園等	石畑保育園
12		むさしの保育園
13		東松原保育園
14		狭山保育園
15		長岡保育園
16		みずほひじり保育園
17		とのがや保育園
18		ぴよぴよ保育園
19		みずほのぞみこども園
20		南平保育園
21		ゆめのもり保育園
22	児童館・学童	あすなろ児童館
23		学童保育クラブ
24	保健センター	保健センター
25	子ども家庭支援センターひばり	子ども家庭支援センターひばり
26	ボランティアセンターみずほ	ボランティアセンターみずほ
27	地域の子育てサークル	虹の会
28		ピーターパンダ
29		ほっとカフェ
30		おはなし企画
31		わんぱくクラブ